

会 議 録

会議の名称	平成30年度第4回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	平成31年1月28日(月) 15時～16時30分
開催場所	西庁舎第五会議室
出席委員	不破委員、宇野委員、日野委員、内田委員、酒井委員、吉崎委員、松田委員、鈴木委員、坂口委員、山極委員、大元委員、菊池委員、印牧委員
欠席委員	澁谷委員、亀山委員、古莊委員
会議次第	(1)一言コメント (2)今年度の活動について (3)来年度の活動内容について (4)その他 (5)次回の開催について
主な意見等	(会長) 次第に沿って、一言コメントをお願いします。 (1)一言コメント (委員) ・学校給食週間で本校では、昔の給食の再現をテーマに人気メニューの鯨の竜田揚げやシチューを提供した。 ・インフルエンザが流行していて先週までは学級閉鎖も多かった。今は落ち着いてきた。調理員も感染に警戒し、健康管理に気をつけていた。 ・インフルエンザが流行っているが、保湿にも気をつけている・三学期になり、事故などないよう安全な給食の提供に努めていく。 ・年明けからインフルエンザの休みが多く、他自治体でチーフが罹患したため自分が代替要員として対応している。手洗

いうがいをしっかりするよう指導している。

・インフルエンザが非常に流行している。他自治体では従業員だけでなく、学校で流行していて、従業員の休みの対応に苦勞している。ノロウイルスも心配な時期なので体調管理に気をつけていく。

・当社でも責任者、パートの家族等がインフルエンザに罹患している。マネジャーだが、ヘルプ要員でもあるので、自分自身の体調管理に気をつけている。

・弊社でもチーフ、パートの罹患が相次いでいる。基本的な予防の他、かぼちゃ、納豆、ブロッコリーが感染予防に効果があるようだ。自社の調査では給食でよく使われている小松菜も効果があるようだ。

・行事食は、児童・生徒が楽しみにしているので、これからも無事に提供できるよう健康管理に気をつけていきたい。

・下の子が中学三年生で、これまで給食にお世話になっていたことがありがたい。お弁当では栄養バランスに気をつけているが、ワンパターンになりがちで、給食のありがたさを実感している。

・SNSを見ていると、中学校で給食のない地域の保護者が、温かい給食を提供できるよう活動をしていて、小金井市が恵まれていることを実感している。故郷が被災した際、市の給食調理受託業者にお世話になったと聞いており、帰省の際に様子を聞いてみようと思っている。

(2)今年度の活動について

(事務局)

・年4回の委員会を開催し、第3回の委員会では、新たな取り組みとして、和食の日にちなみ、南中学校の給食を試食し、試食には、JA、生産農家さんが参加されております。また、12月6日に予定していた農家見学は、雨のため中止となった。

(3)来年度の活動内容について

(事務局)

・意見がありませんでしたので、以前にお示ししている事務局(案)に沿って検討をお願いいたします。ちなみに来年度も給食の試食と会議を一緒に開催したいと思います。また、農家見学も少し早い時期に実施したいと考えている。

(委員)

・大賛成です。

(会長)

・講演会についてはどうするか。

(委員)

外部講師もよいが、栄養士の発表会のビデオを見て、活用し

たほうが良いという意見が出ている。栄養士を中心にビデオを解説するのも良いと思う。それだけでなく、委員やJA、経済課、講演会の視聴者も入って座談会をするのはどうか。

(会長)

・講演会の開催内容、講師について意見が出たが、どうか。

(委員)

・試食会で見た栄養士の発表会のビデオを、その場で解説してもらうことで理解が深まるのではないか。また、新しく公演するよりも負担が軽いと思う。視聴者も少人数のグループで意見を出すことで理解が深まると思う。

・講師は具体的に誰を想定しているか。

・前のイベントでは、学務課の栄養士が講義をしていたので、学務課の栄養士が良いと思うが、特定せず、栄養士間で配分すればよいと思う。

・ビデオを評価してもらったことは嬉しいが、給食の提供はかなりの労力で、新しい講演は正直負担が大きい。小金井市の学校給食を発信することの重要性は理解しているが、保護者向けの編集も容易でない。

・今あるビデオにコメントをいただくだけでもよいと思う。

(事務局)

・栄養士も業務以外の負担が増えるので、ここでは決められないと思うし、座談会に何人栄養士が必要なのかにもよると思う。また、外部の講師に講演会をお願いするための予算がついているので検討して欲しい。

(委員)

予算はいくらですか。

(事務局)

・年間4万8千円。

(委員)

・予算がつかなくなることもあるのか。

(事務局)

・講師を呼んで講演会を行うための予算だが、内部の方が講師をする場合、予算は必要なくなる。

(会長)

・原則は外部の講師にお願いし、ビデオは検討ということかどうか。

(会長)

・来年度の方針について意見はあるか。

(委員)

・今年度は試食会にJAや農家が来たのはよかった。納入業者等にも広がれば嬉しい。

・試食会だが、JAの方から好評だったので、もっと踏み込んで、各学校でもそういった場を設けていただくとよいと思った。

・講演会について、市民委員としては準備会が開かれれば協力する。

・市内の農家と話したが、高齢の農家にも一緒に給食を食べる機会があれば地産地消を進める上で一番よいと思うと言っていた。校長会等で伝えられないか。各校の裁量で、少しずつでもそういった取り組みができるとうい。

・学校の学習の一環として試食するというのであれば、学校毎に計画はあるができるかもしれないが、何か授業との関連がないと難しいかもしれない。

(事務局)

・JAや農家さんも学校で講義をしたいとの意向もあるようなので、これからの課題ではないかと思う。

(会長)

・給食にお呼びしなくても、農家の方に来ていただくことは社会科の授業で既に行っている。

(委員)

・給食を一緒に食べる声かけはできますか。

(会長)

・各学校によりご都合等いろいろあるが、学習にお呼びすることはできると思う。

(委員)

・試食の参加者から感想を聞くと、子供たちと食べてみたいとのこと。給食を食べて育っているの、喜んで参加してくれると思う。

(委員)

・JAが、新しい広場ができるにあたって、給食に地場野菜を納入していることをアピールすることはできないか。

(事務局)

・JAさんの考えによるのではないか。

(委員)

・アピール下手のところもあると思う。市民は農家があつていいなと思い、農家はより給食に納入する励みになると思うので、委員会として意見を伝えられたらと思う。

(事務局)

・現状、よい面ばかりではない。課題を整理、改善することを優先すべきだと思う。

(委員)

・PRでJAのモチベーションもあがると思うので、考え方ではないか。

・個人的には様子を見ることに賛成。10年前は地場の農家のルートすらなかったの、現状を嬉しく思っているが、価格が市場価格と連動していない場合もある。適正価格でよい物を提供していただくことが必要。

・イトーヨーカ堂においてある給食の献立表は継続している

か。

(事務局)

・イトーヨーカ堂から要望があり、校長会の許可を得て配布している。

(委員)

・献立表をJAに置くのはどうか。こちらから提案する形になるが、地場野菜を使っていることに関心を持ってもらえるし、負担もないのではないか。

(事務局)

・イトーヨーカ堂に配布するときに、ご意見がいろいろあった。各校の差別になるのではないかと言った意見もあった。他から求められた場合どうするのかと言った意見もあった。こちらとしては、要望を受けてからの検討としたい。

(委員)

・慎重な意見もあった中で、校長会の英断があって、実施されていることを理解した。

(会長)

・来年度の活動についてまとめると、試食会は会議と一緒に実施の予定で、委員以外の参加については検討。農家見学については、時期を早めて実施の予定。講演会は、外部講師にお願いし、開催方法については検討することに決まりました。

(4)その他

(事務局)

・任期満了に伴い、市民公募委員の募集を行う。市報、ホームページで案内する予定。再任可能ですので、現在の委員も応募いただける。

(委員)

・P連だよりで、粹をいただいたので、南中学校の試食会、ビデオ、旬カレンダーの写真を入れる予定です。

・ちょっといいか。要望している給食室のエアコンの件はどうなっているか。

(事務局)

・詳細は未定だが、一小の工事に併せて設置する予定である。

(委員)

・他の学校はどうお考えか。

(事務局)

・一小の状況を見ての検討となる。

(委員)

・毎年1校だと14年後になってしまう。労働環境として放置できない。

(会長)

・校長会でも要求している。ありがとうございます。

(事務局)

	<p>・ 次回の開催は、平成 31 年 4 月 22 日（月）午後 3 時から の予定。</p>
決定事項	<p>来年度の活動内容について (1)給食の試食 (2)農家見学 (3)講演会</p>
次回の開催	<p>(1)次回の開催日程等について 日時 平成 31 年 4 月 22 日（月）午後 3 時～4 時 30 分 場所 市役所西庁舎 第五会議室</p>